

口 絵 八木・緑井地区および可部東地区のオルソ化空中写真・陰陽図・傾斜区分図、調査写真、広島豪雨災害被災地の地質図

巻頭言 土砂災害から身を守る知識と技術を文化にまで高めよう
日本応用地質学会会長 長谷川修一

報告書刊行にあたって
広島土砂災害調査団団長 千木良雅弘

特別寄稿 2014年の広島土石流災害に関する地形学的所見 1
中央大学名誉教授 鈴木隆介

第一部 広島大規模土砂災害についてともに学び考える

山津波（土石流）の実像に迫る 一発生から停止までの挙動を知る一 5
横山俊治（高知大学）

八木地区に残る土砂災害伝説 13
小笠原 洋（復建調査設計株式会社）

広島市の都市開発の歴史と災害リスクの変遷をたどる 17
加藤弘徳（株式会社荒谷建設コンサルタント）

広島市の地形の成り立ちと土砂災害のリスク 25
小林 浩（朝日航洋株式会社）

災害の原因としての都市計画と法規制運用上の問題点 37
釜井俊孝（京都大学防災研究所）

広島土砂災害調査団報告会「平成26年広島土砂災害に学ぶ」開催報告 39
広島災害調査団報告会 実行委員会

第二部 広島大規模土砂災害の現地調査報告

2014年広島豪雨による土砂災害の地質規制 43
千木良雅弘・松四雄騎（京都大学防災研究所）

雨の降り方と土砂災害の発生との関係について 47
中井真司（復建調査設計株式会社）

地質の違いから見た土石流の個性と被災状況 55
曾我部 淳・宮本新平（中電技術コンサルタント株式会社）

ホルンフェルスと花崗岩：土石流に違いはあったか？ 61
田近 淳（株式会社ドーコン）

平成26年8月広島土砂災害の沖積礫の地形・地質学的特徴 65
稲垣秀輝（株式会社環境地質）

広島安佐南区の土石流視察報告 75
田村浩行（応用地質株式会社）

2014年8月広島災害と水文地質状況 79
栢木智明、宮崎精介、向井和行、寺本光伸、許 成基（扇状地水環境研究会）

改正土砂災害防止法の課題 85
長谷川修一・野々村教子（香川大学）

広島大規模土砂災害の概要 89
日本応用地質学会広島災害調査団および現地調査参加者名簿



注 文 書

※平成26年広島大規模土砂災害調査団報告書（定価：3,000円、会員価格：2,000円）

申込日：平成28年 月 日

購入冊数： 冊

申込者名：

会員番号：

会社名：

送付先住所： 自宅 勤務先（〇で囲んで下さい）

〒

電話： — —

ご注文先：一般社団法人 日本応用地質学会

FAX:

03—3259—8233

E-mail:

office@iseg.or.jp